

【管内の感染症の発生状況等について】

- 管内の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の定点当たり報告数はほぼ横ばいで推移しており、第11週では4.09でした。また、管内のインフルエンザ定点当たり報告数は低い値で推移しており、第11週では0.82となっています。（管内の定点当たり報告数は別表グラフを併せてご覧ください。）
- 管内の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第11週に8.00となり、前週から減少しましたがいまだ高い値で推移しております。県内では施設等における感染性胃腸炎の集団発生報告が続いており、注意が必要です。
- 伝染性紅斑の定点当たり報告数が過去5年間と比較し高い値で推移しています。昨年12月に流行警報が発令された都道府県もあり、全国的に増加傾向がみられているため、今後の動向に注意が必要です。
- 主な感染症の定点当たり報告数

報告週	COVID-19		インフルエンザ		水痘		感染性胃腸炎		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		伝染性紅斑	
	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県
8週 (2/17~2/23)	4.27	7.29	0.45	1.62	1.43	0.29	11.86	10.16	0.57	4.47	1.14	0.64
9週 (2/24~3/2)	3.36	6.22	0.36	1.48	0.14	0.17	11.43	8.56	1.29	4.19	1.43	0.51
10週 (3/3~3/9)	3.91	6.02	0.27	1.43	0.29	0.31	11.57	10.67	0.43	4.07	1.14	0.63
11週 (3/10~3/16)	4.09	6.39	0.82	1.92	1.43	0.28	8.00	9.59	0.43	5.40	0.86	1.03

○ 全数把握感染症の発生届（管内）

報告週	二類感染症	三類感染症	四類感染症	五類感染症
8週 (2/17~2/23)				劇症型溶血性レンサ球菌感染症 百日咳
9週 (2/24~3/2)				梅毒
10週 (3/3~3/9)	結核			劇症型溶血性レンサ球菌感染症 梅毒
11週 (3/10~3/16)				梅毒

★茨城県感染症流行情報週報（2025年第11週）

https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/weekly/documents/2025idwr11_.pdf

★茨城県感染症流行情報月報（2025年2月号）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/std/documents/2025mrp02.pdf>

★茨城県衛生研究所における病原体検出情報（2025年2月号）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/microbe/documents/202502kensyutu.pdf>

★インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等措置・集団発生等の状況について（第28報）

https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/documents/2024_25flu28.pdf

★インフルエンザ流行情報について（第23報）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/documents/2024sflureport23.pdf>

【麻疹（はしか）について】

- 現在、麻疹は海外における流行が報告されておりますが、国内においても報告数が増加しております。令和7年3月5日には、今年県内1例目の麻疹患者の報告がありました。接触者については、保健所及び医療機関において健康観察を実施しています。麻疹は空気・飛沫・接触感染する、感染力が極めて強い感染症です。最も有効な予防方法はワクチン接種であり、2回の接種で約99%の方が抗体（免疫）をもつことができるとされています。母子手帳で麻疹ワクチン接種歴を確認し、必要に応じてワクチン接種を検討しましょう。麻疹及び風しんの定期予防接種については、ワクチンの安定供給が図られてはいるものの、期間内に接種を受けられない又は受けられなかった者がいると見込まれることから、接種対象時期を超えた場合であっても定期接種を実施して差し支えないこととされています（令和7年4月1日から令和9年3月31日までの2年間）。対象者の詳細等については、以下リンク「【事務連絡】麻疹風しんの定期的予防接種に係る対応について」からご確認ください。

医療機関におかれましては、発熱や発疹を呈する患者が受診した際は、麻疹予防接種歴や海外渡航歴の確認等、麻疹の発生を意識した診療を行っていただくとともに、麻疹が疑われる患者を把握した場合には、院内での感染対策に配慮しつつ保健所へご相談いただきますようお願いいたします。

★麻疹に注意しましょう（茨城県感染症情報センター）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/measles2.html>

★MRワクチン（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekakaku-kansenshou/yobou-sesshu/vaccine/mr/index.html

★【事務連絡】麻疹及び風しんの定期的予防接種に係る対応について（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001440529.pdf>

【感染症発生動向調査について】

- 令和7年4月7日から急性呼吸器感染症（ARI）が5類感染症に位置づけられ、定点サーベイランスが始まります。急性呼吸器感染症の発生動向を把握し情報を還元することや、新興・再興感染症の発生を迅速に探知することが目的となります。本サーベイランスは、症例定義（※1）に一致する患者の発生を把握する症候群サーベイランスであり、定点医療機関には、患者数の報告や検体の提出にご協力いただくこととなります。詳細は以下リンク先にて、「急性呼吸器感染症（ARI）サーベイランスの開始について」をご覧ください。

（※1 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例）

- 令和4年10月から、発生届をオンライン入力によって提出することができるようになりました。パソコンだけではなく、スマートフォン、タブレットなどからも情報の入力・閲覧が可能（2要素認証は必要）ですので、随時オンラインでの届出への切り替えをご検討ください。詳細は以下リンク先にて、「感染症サーベイランスシステムについて」をご覧ください。

★筑西保健所感染症ページ

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/chikuho/hoken/shimohc/sodan/sodan-kansensyou.html>